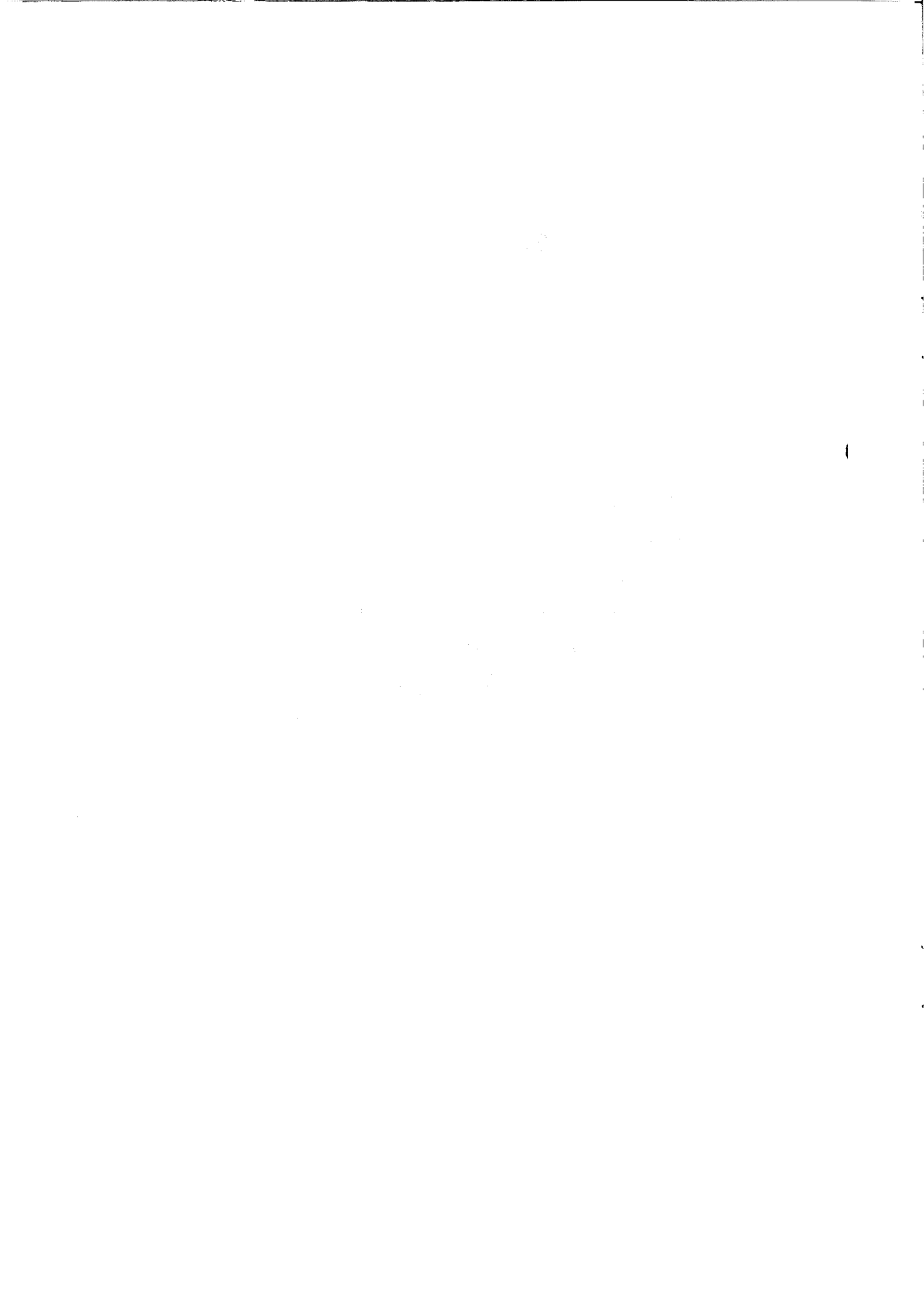


## 2017 年度 入学 試験 問題

# 地 理 B

(試験時間 13:15~14:15 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙は、記述解答用紙のみです。
3. 解答は、必ず解答欄に記入してください。解答欄以外に書くと無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
5. 解答用紙には、受験番号と氏名を必ず記入してください。



I 時差にかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(25点)

世界の各国・地域は球形の地球のさまざまな場所に位置しているが、地球は1日、約24時間で1回自転しているため各国・地域間では経度( A )について1時間分の時刻のずれが生ずることとなる。そこで一国・地域内では標準となる( B )帯を設定して統一的な時刻の管理を行っている。その基準となっているのが本初子午線である。世界の各国・地域はこの本初子午線を基準として固有の時刻＝標準時を定めるための標準子午線を採用している。日本の場合、標準子午線は( C )を通る東経( D )度が採られている。こうして設定された地域間の標準時の差が時差である。たとえば日本時間は世界標準時に対して( E )時間あまり( F )こととなる。

最近ではグローバル化の流れの中で各国・地域の時差を利用した経済活動が活発になっている。とくに通信回線上のネットワークを通じて取引を行う外国為替市場では昼の時間帯を繋ぎながら24時間連続した取引が行われている。取引の開始時刻を現地時間の午前9時とし、夏時間(4月頃から10月頃まで)を想定した場合、最初に取引が開始されるのはニュージーランドの首都である( G )の市場である。ニュージーランドの標準時はGMT+13であるから、取引開始の時刻は日本時間の( H )となる。その後、取引は( I )の順番で開始されることになる。

問1 文中の( A )にあてはまる適切な語句を次の(ア)~(オ)から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(ア) 10度 (イ) 15度 (ウ) 20度 (エ) 25度 (オ) 30度

問2 文中の( B )にあてはまるもっとも適切な語句を漢字2文字で解答欄に記入しなさい。

問3 文中の下線部の説明としてもっとも適切なものを次の(ア)～(オ)から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(ア) 1714年にイギリスで制定された経度法で規定された経度0度が徐々に世界中に普及し、19世紀後半には国際的な慣習としての本初子午線が定着した。

(イ) 1766年にイギリスで編纂・刊行された航海歴が世界の船員の基準となり、この航海歴の経度0度が1814年の万国経度決定会議で本初子午線とされた。

(ウ) 1834年にロンドンで開催された国際子午線会議で、同地近郊の天文台を通過する子午線を日付変更線とする合意がなされた。

(エ) 1884年にアメリカのワシントンD.C.で開催された国際子午線会議で、ロンドン近郊の天文台を通過する子午線が経度0度と決定された。

(オ) 1922年にローマで開催された国際天文学連合の場において、パリ近郊の天文台を通過する子午線を国際標準時の基準とすることが決定された。

問4 文中の( C )にあてはまる適切な地名(県名・都市名)を漢字で解答欄に記入しなさい。

問5 文中の( D )にあてはまる適切な数字を解答欄に記入しなさい。

問6 文中の( E )にあてはまる適切な数字を解答欄に記入しなさい。

問7 文中の( F )にあてはまる適切な語句を次から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(ア) 早い (イ) 遅い

問8 文中の( G )にあてはまる都市名を解答欄に記入しなさい。

問9 文中の（ H ）にあてはまるもっとも適切な時刻を次の(ア)~(オ)から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (ア) 午前4時      (イ) 午前5時      (ウ) 午前6時      (エ) 午前7時  
(オ) 午前8時

問10 文中の（ I ）にあてはまる外国為替市場の組み合わせとしてもっとも適切なものを次の(ア)~(オ)から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (ア) ニューヨーク，フランクフルト，ロンドン，シンガポール，バーレーン  
(イ) ロンドン，フランクフルト，ニューヨーク，シンガポール，バーレーン  
(ウ) バーレーン，シンガポール，ロンドン，フランクフルト，ニューヨーク  
(エ) シンガポール，バーレーン，フランクフルト，ロンドン，ニューヨーク  
(オ) シンガポール，バーレーン，ニューヨーク，ロンドン，フランクフルト

## II オーストラリアにかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(25点)

オーストラリア大陸は、その形成年代が極めて古く、大陸の西部は、地震や火山活動がほとんど起こらない安定陸塊である。大陸東部の( 1 )山脈は( ア )造山帯に属する。大陸北東部の沿岸には、ユネスコの世界遺産に登録された世界最大のサンゴ礁である( 2 )が広がっている。

オーストラリアでは、乾燥気候の地域が全体の半分以上を占めている。乾燥した大陸内部では、( イ )放牧が行われている。こうした地域では、地下水の枯渇や、塩分が地表に集積する土壤の( 3 )といった環境問題が生じている。

オーストラリアの歴史は、1770年の( ウ )の探検とその後のヨーロッパの人々の移民により大きく転換した。それまでは先住民の( エ )が暮らしていたが、イギリス人が海岸部の都市から内陸部へと入植を広げ、1901年には、オーストラリア連邦を結成した。また、( 4 )を契機にして、白人種以外の移民が大量に流入したが、このような移民を制限するために( 5 )の政策が進められた。しかし、( 5 )の政策は1970年代には撤廃され、様々な人々との共存を目指す多文化主義が推進されるようになった。

オーストラリアの最大の貿易相手国は、かつては、イギリスであった。しかし、1973年にイギリスがECに加盟した頃から両国間の貿易量は減少することになった。他方、アジア太平洋圏の国々とのつながりが強まり、これらの国々に対して農産物や<sup>(1)</sup>鉱産資源を輸出するようになった。また、オーストラリアはエネルギー資源も豊富であり、石炭の輸出量は世界の上位にある。2014年における石炭の輸出先の第1位は( オ )である。

オーストラリアの提唱により1989年に設立されたAPECには、<sup>(2)</sup>19カ国2地域が参加しており、協調的・自主的な行動と開かれた地域協力のもと、アジア太平洋地域の経済協力の推進が図られている。

日本は、オーストラリアの主要な貿易相手国の1つであり、輸出・輸入量で上位に位置している。両国の結びつきは観光の面でも強く、2000年頃からスキーを目的として日本を訪れるオーストラリア人の観光客が増えてきている。

問1 文中の（ア）～（オ）に入るもっとも適切な語句を、次の選択肢から  
選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

[選択肢]

①日本	②中期	③ピアリー
④粗放的な	⑤マサイ	⑥移動式の
⑦インド	⑧新期	⑨クック
⑩アボリジニー	⑪スコット	⑫集約的な
⑬中国	⑭古期	⑮マオリ

問2 文中の（1）～（5）に入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しな  
さい。

問3 グレートアーテジアン盆地などで被圧地下水をくみ上げるために用いられる井  
戸の名称を解答欄に記入しなさい。

問4 下線部(1)にかんして、以下の設問に答えなさい。

1) オーストラリアが2014年の産出量で世界第1位のレアメタル（希少金属）  
は何か。次の選択肢から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

[選択肢]

a. クロム	b. チタン	c. バリウム	d. コバルト
--------	--------	---------	---------

2) 地表から鉱物を直接に削り取る採掘方式を何と呼ぶか、その名称を解答欄に  
記入しなさい。

問5 下線部(2)にかんして、現在、APECに加盟していない国を次の選択肢から1つ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

[選択肢]

a. タイ	b. ブルネイ	c. ベトナム	d. カンボジア
-------	---------	---------	----------

問6 次の図表は、オーストラリアと日本の2国間の総貿易額に占める主要品目の割合を示している。①～④に該当する品目を以下の選択肢から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

オーストラリアから日本への輸出品目	日本からオーストラリアへの輸出品目
液化天然ガス (31.2%)	乗用車 (38.0%)
石炭 (26.4%)	③ (13.3%)
① (18.7%)	一般機械 (11.4%)
銅鉱 (3.1%)	バスとトラック (8.6%)
② (3.1%)	④ (4.0%)
その他 (17.5%)	その他 (24.7%)

出所) 『データブック オブ・ザ・ワールド 2016年版』より作成。

[選択肢]

a. 鉄鉱石	b. 砂糖	c. 軽油	d. 航空機類
e. 電気機器	f. 牛肉	g. 亜鉛	h. 自動車部品
i. 医薬品	j. 羊毛	k. ウラン	l. アルミニウム
m. 玩具	n. オートバイ	o. 大麦	p. ボーキサイト



### Ⅲ 世界の農業にかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。(25点)

アジアでは、気候や土壌などの自然条件に恵まれていたため、古くから農業が発達した。モンスーンアジアの沖積平野において（ア）が行われ、冷涼・乾燥地域では、（イ）が行われた。東南アジアの山地では、（ウ）形式を代表とする移動式農業が行われ、モンゴルや西アジアなどの乾燥地域では、家畜とともに草や水を追って地域を移動する（エ）が行われた。また、乾燥地域では、外来河川・湧水・地下水などの水を利用し、作物を集約的に栽培する（オ）も成立した。

農耕文化成立期のヨーロッパでは、耕作と地力回復のための休耕を毎年交互に繰り返す（カ）が地中海沿岸などで行われていた。中世になると、3年の周期で耕地を夏作物・冬作物・休閑地と3つに分けて耕作する（キ）が成立した。続いて発展した（ク）は、食用作物と飼料作物の輪作を、家畜や家禽の飼育・販売と組み合わせた農業形態であった。17世紀以降の西ヨーロッパにおいては、農業の専門分化が進んだ。たとえば飼料作物を栽培して乳牛の飼育を専門に行い乳製品などを販売する（ケ）があらわれた。いっぽう、当時の熱帯・亜熱帯地域においては、現地の安い労働力を用いて大規模な単一耕作を行う（イ）がヨーロッパ人による植民地支配の中で発展した。

現代の農業では産業化が進んでいる。それを代表するのは、北アメリカのプレーリー、アルゼンチンのパンパ、オーストラリア南東部などにおいて、広大な耕地で大規模農業機械を使い、小麦・トウモロコシ・大豆などを大規模に生産する（ロ）である。アメリカなどの企業的牧畜業では、出荷前の多数の肉牛を比較的狭い場所で肥育し、濃厚な飼料によって短期的に太らせる（ハ）とよばれる肉牛肥育場が多く見られる。さらには、アメリカを中心に、生命科学と農業生産を結合する技術である（ニ）を利用した、遺伝子組み換え作物の開発が進んでいる。アグリビジネスとよばれる農業関連産業は、農産物の生産から加工、販売にわたるフードシステムに大きな影響力を持っている。とりわけ、農産物や関連商品の国際的な取り引きを行う巨大な多国籍穀物商社は（ホ）とよばれており、農産物価格に対して支配的な影響力を持っている。

農産物の国際貿易は、国際機関によって策定されるルールによって大きく変化して

いる。まず 1993 年には、農産物保護の撤廃が<sup>(1)</sup>GATTウルグアイ・ラウンドの農業交渉によって合意された。さらに農産物貿易は、<sup>(2)</sup>WTOの交渉を経てさらなる自由化へと進むこととなった。

問1 文中の（ア）～（ケ）に入るもっとも適切な語句を次の表から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

1	集約的稲作農業	2	コーンベルト	3	混合農業
4	ハイブリッド種子	5	農業立地	6	自給的農業
7	焼畑	8	二圃式農業	9	遊牧
10	価格保証制度	11	緑の革命	12	自然条件
13	三圃式農業	14	オアシス農業	15	バイオエタノール
16	酪農	17	モノカルチャー	18	集約的畑作農業

問2 文中の（い）～（ほ）に入るもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問3 下線部(1)と(2)の日本語名を解答欄に記入しなさい。

IV 中国およびその近隣地域にかんする次の文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

(25点)

中国の地形は変化に富んでいる。中国東部には安定陸塊に形成された大規模な平野が広がる一方で、中国西部には高原や山地が多い。インド＝オーストラリアプレート（インドプレートとオーストラリアプレート）が（ A ）プレートに衝突した際の断層運動によって再隆起した場所には、最高峰 5000 m をこえるアルタイ山脈や、最高峰 7000 m をこえる（ B ）山脈が形成されている。また、中国・インド・ネパール・ブータンの国境地帯を走るヒマラヤ山脈は複数のプレートにはさまれた（ C ）境界に位置しており、新期造山帯を形成している。このように、中国の海拔は西側が高く、東側が低くなっており、ヘイロンチヤン（黒竜江）省と内モンゴル自治区をほぼ南北に連なる山脈である（ D ）山脈とユンコイ（雲貴）高原を結んだ線の海拔は約 500 m である。

多様な地形からなる中国の大陸部を東西に横断する代表的な河川にはホワンホー（黄河）、チャンチヤン（長江）、チュー川（珠江）などがある。ホワンホーの水源域にはチベット高原が広がっている。<sup>(a)</sup>チベット高原の面積は高原としては世界最大級の<sup>(1)</sup>約 250 万 km<sup>2</sup> であり、海拔の平均は約 4500 m である。チベット高原を離れたホワンホーは北上し、インチョワン（銀川）付近を抜けて、パオトウ（包頭）の西部で東へ向きをかえる。パオトウをこえるとホワンホーは再び南下し、<sup>(v)</sup>ゴビ砂漠のレス（風積土）が多く分布する（ E ）高原を抜けチンリン（秦嶺）山脈の付近で向きを東にかえる。その後、ホワンホーはルオヤン（洛陽）の北部を抜け、ホワペイ（華北）平原へ流れ込み、河口付近では広大なデルタ地帯を形成しながら渤海へとそそぐ。このホワンホーの流域一帯は華北とよばれ、重要な畑作地帯であるとともに、最も古くから文明の栄えた地域であり、テンチン（天津）や<sup>(7)</sup>チンタオ（青島）などでは工業も発達している。

チャンチヤンは、水源域であるチベット高原からスーチョワン（四川）盆地に至るまでの間、チャンシャー川（金沙江）とよばれる。チャンシャー川は源流から徐々に南下し、その後、チャンチヤンと名前を変え、徐々に北上しながら東シナ海にそそぐ。温暖な気候のチャンチヤン流域では、稲作を中心とした農業が盛んであり、古くから

河川交通の大動脈として利用されてきた。このため、<sup>(2)</sup> チョンチン (重慶), ウーハン (武漢), ナンキン (南京), <sup>(2)</sup> シャンハイ (上海) などの大都市もチャンチヤン流域に分布している。チンリン山脈と ( F ) 川 (河) とを結ぶ線は年間降水量が約 1000 mm の境であり, ここからナンリン (南嶺) 山脈までの間の地域は華中とよばれる。

チュー川は, ユンコイ高原を水源とするシー川 (西江) に, ペイ川 (北江), トン川 (東江) をあわせて, <sup>(お)</sup> ホンコン (香港) およびマカオ特別区を経て南シナ海にそそぐ。ナンリン山脈以南のチュー川流域一帯は華南とよばれる。

問 1 文中の ( A ) ~ ( F ) に当てはまるもっとも適切な語句を解答欄に記入しなさい。

問 2 下線部(あ)~(お)について, その付近に該当するケッペンの気候区分を次の選択肢から選び, その記号を解答欄に記入しなさい。ただし, 同じ記号を複数回選んでも構わない。

[選択肢]

(ア) A f	(イ) A m	(ウ) A w	(エ) C w	(オ) C f a
(カ) C f b	(キ) C s	(ク) D f	(ケ) D w	(コ) E T
(サ) E F	(シ) B S	(ズ) B W		

問 3 波線部(1)について, チベット高原の面積である約 250 万 km<sup>2</sup> は, 日本の面積の約何倍にあたるかを次から選び, その記号を解答欄に記入しなさい。

- (ア) 日本の面積の約 1 倍
- (イ) 日本の面積の約 3 倍
- (ウ) 日本の面積の約 6 倍
- (エ) 日本の面積の約 9 倍
- (オ) 日本の面積の約 12 倍

問 4 波線部(2)について、①チョンチン（重慶）、②ウーハン（武漢）、③ナンキン（南京）の説明としてもっとも適切なものを次から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- (ア) この都市には、ターイエ（大冶）の鉄鉱石とピンシャン（萍郷）の石炭を結ぶ鉄鋼コンビナートが建設されており、造船、自動車、機械などの重工業が発達している。開発区に先端技術産業が集まっている。
- (イ) この都市は、古都として有名であり、観光客も多い。水陸交通の要地で、古くから絹織物などの繊維産業が盛んである。近年では開発区に I T、バイオ産業などが立地している。
- (ウ) この都市は、中国の中央政府が直接管理する直轄市である。スーチョワン（四川）炭田などを背景に、鉄鋼、機械、繊維、食品などの工業が発達した。開発区には多くの I T企業や外国企業が集まっている。
- (エ) この都市は、19世紀にロシアが建設した都市である。機械、化学、織物、製紙などの工業が発達しており、開発地区にバイオ、I T産業が立地している。
- (オ) この都市は、家畜、毛皮、農産物の集散地である。鉄鉱石を産出し、タートン（大同）の石炭などと結びついて、鉄鋼コンビナートが建設されている。付近の鉱区ではレアアースを産出する。

問5 中国には少数民族が多く住む地域に自治区がおかれている。コワンシーチョワン（広西壮）族自治区に多く居住する①チョワン（壮）族、ニンシヤホイ（寧夏回）族自治区に多く居住する②ホイ（回）族、内モンゴル自治区に多く居住する③モンゴル族の説明としてもっとも適当なものを次から選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

(ア) この民族は、中国では主に北部に居住しており、チベット仏教を信仰する人が多い。馬、羊の遊牧など牧畜も発達している。

(イ) この民族には、イスラム教を信仰する人が多い。トルコ系民族であり、牧畜やオアシス農業を営んでいる。

(ウ) この民族は、中国の少数民族で最大の人口を擁している。稲作などを営んでいる。

(エ) この民族は、主に中国南西部に居住しており、チベット仏教を信仰する人が多い。ヤクなどの遊牧、とうもろこし、小麦の栽培を行っている。

(オ) この民族には、イスラム教を信仰する人が多い。中国に移動してきたアラブ人を母体としている。

